

RWJ-67657

Cat. No. CEI-1105

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 RWJ-67657は、p38ミトジェン活性化プロテインキナーゼの強力な阻害剤です。これは、p38γ、p38δおよび他のさまざまなキナーゼに選択的に阻害します。RWJ-67657は、リポポリサッカライド（単球刺激物）で処理されたヒト末梢血単核細胞からのTNF-αの放出をIC50 3 nMで阻害し、また、スーパー抗原スタフィロコッカスエンテロトキシンB（T細胞刺激物）で処理された末梢血単核細胞からのTNF-αの放出をIC50 13 nMで阻害します。RWJ-67657は、炎症性疾患の治療に使用される可能性があります。

別名 RP1-179N16.5, CSBP, CSBP1, CSBP2, CSPB1, EXIP, Mxi2, PRKM14, PRKM15, RK, SAPK2A, p38, P38alpha

製品情報

CAS登録番号	215303-72-3
分子式	C27H24FN3O
化学名	4-(4-(4-フルオロフェニル)-1-(3-フェニルプロピル)-5-(ピリジン-4-イル)-1H-イミダゾール-2-イル)プチン-3-オール
分子量	425.5
純度	> 95%
標的	p38 MAP
溶解度	DMSO > 112mg/mL 水 > 1mg/mL エタノール > 4mg/mL

保管・発送情報

保存方法	4 センチグレード
安定性	2年 -20度 センチグレード 粉末 1ヶ月 -4度 センチグレード DMSO中 1ヶ月以上 -80度 センチグレード DMSO中